

松林商事石油株式会社様から 企業版ふるさと納税制度を活用した寄附をいただきました

京丹後市(市長:中山 泰)は、松林商事石油株式会社様(代表取締役:松林 威寿)から企業版ふるさと納税制度を通じ、「環境・社会・経済の好循環！脱炭素社会実現プロジェクト」^{*1}に200万円の寄附を賜り、令和8年8月12日(水)、同社に感謝状を贈呈しました。



(写真): 感謝状の贈呈 : 左から 中山 泰 京丹後市長、松林 威寿 代表取締役

企業版ふるさと納税^{*2}は、国が認定した地域再生計画に位置づけられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。また、税額控除を受けられるだけでなく、本市の事業を支援することを通じて社会課題の解決につながる取り組みです。

今回寄附を賜りました松林商事石油株式会社様は、「当たり前を続けていく会社」という企業理念のもと、燃料供給を通じたCO₂削減に積極的に取り組まれています。特にバイオディーゼル燃料などの低炭素燃料の普及に加え、J-クレジット等を活用した自社のカーボンオフセットを推進。燃料の供給からCO₂排出量の可視化、環境価値の活用まで一体的に支援し、企業の脱炭素化に貢献されています。

この度賜りました寄附は、行政施設のLED化や地域住民への支援補助制度など、脱炭素化に向けた取り組みに活用させていただきます。

今後も本市は、企業版ふるさと納税を通じて2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向け、再エネ導入と省エネを推進し、市域全体の脱炭素化を目指してまいります。

^{*1} 環境・社会・経済の好循環！脱炭素社会実現プロジェクトとは「京丹後市美しいふるさとづくり条例」に基づき、豊かな自然環境の継承と温室効果ガスの排出抑制を推進するとともに、「京丹後市脱炭素ロードマップ」に掲げる2050年排出実質ゼロに向け、再エネ導入と省エネを促進し、市域全体の脱炭素化を目指しています。

^{*2} 企業版ふるさと納税の制度概要は、内閣府及び京丹後市ホームページをご覧ください。

内閣府ポータルサイト https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/kigyuu_furusato.html

京丹後市ホームページ <https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/mayoroffice/hurusatoouen/2/18672.html>

本件に関する報道機関の問い合わせ先

京丹後市 市長公室ふるさと応援推進課 (担当:増馬)
Tel: 0772-69-1100 / E-mail: furusui@city.kyotango.lg.jp